

令和3年12月議会では、『教員の働き方改革を踏まえた部活動改革』という項目で一般質問をさせていただきました。部活動の見直しは、教員の働き方改革における最重要事項の一つです。令和5年度から『部活動改革の全国展開』詳細として、休日の部活動における生徒の指導や大会の引率については、学校の職務として教員が担うのではなく、地域の活動として地域人材が担うこととするなど、休日の部活動の段階的な地域移行が推進される計画ですでので、現状の問題・課題も含め質問させていただきました。

【教員の兼職兼業による地域部活動への参画について】  
〔えがわ 質問①〕  
「学校における働き方改革推進本部」の資料では、「地域部活動において休日の指導を希望する教師は、教師としての立場で従事するのではなく、『兼職兼業』の許可を得た上で、地域部活動の運営主体の下で従事することとなります。これにより、教員の仕事と休日部活動の仕事がはっきり区分けされ、大会の引率等での教員の負担も緩和されることになると考えます。そこで、地域部活動に移行

した際には、教員が『兼職兼業』により地域部活動へ参画することに対する教育長のご所見についてお伺いします。

【吉田教育長】  
休日の地域部活動に教員が参画することは、これを希望する教員の指導力を発揮できる機会となるとともに、指導者不足にある地域においては、指導者確保の一助になると考えられます。なお、地域部活動へ参画することで、その教員本来の職務の遂行に悪影響を及ぼすことがあつては本末転倒であるため、兼職兼業を許可するにあたり、各教育委員会は、その教員の心身の疲労等を十分に考慮する必要があると考えています。

【望ましい大会等の在り方について】  
〔えがわ 質問②〕  
「休日の部活動の指導を望まない教員が、部活動に従事しない環境の構築は、教員の働き方改革を推進する上では大変重要であると考えます。一方で、部活動に参加する生徒にとって、各種大会は体力や技能の向上に資するだけではなく、人間形成における貴重な成長の機会であると考えます。

【吉田教育長】  
現在、スポーツ庁においては、教員の負担軽減を図る観点から地域への円滑な移行を目的として、大会等の引率の在り方や運営スタッフの確保、参加資格等について協議されています。県教育委員会においては、教育上の意義を考慮しつつ、生徒、顧問及び部活動指導員等の負担が過度とならないよう、参加する大会等を精査することについて各学校に指導しているが、今後は、国の協議結果を踏まえ、希望ましい大会等の在り方についても検討してまいります。

【吉田教育長】  
本年度から国が委託事業である「地域運動部活動推進事業」を受け、3つの市町において、地域人材の活用や複数の学校が合同で活動する部活動等の在り方にについて実践研究を開始しています。また、学識経験者や地域スポーツ関係者等を委員とした「福岡県地域運動部活動検討委員会」を設置し、活動の在り方と適切な運営等について協議しているところです。今後、国は各都道府県の実践研究をとりまとめ、その成果を発信することとなつていて、本県においても、3市町の実践研究の成果や課題について、各市町教育委員会や学校体育団体等に対し情報提供を行い、生徒の活動機会の確保と教員の負担軽減に努めてまいります。



代表質問の様子

服部知事と

について、本県の現状と今後の取組について教育長にお伺いします。

【吉田教育長】  
本年度から国が委託事業である「地域運動部活動推進事業」を受け、3つの市町において、地域人材の活用や複数の学校が合同で活動する部活動等の在り方にについて実践研究を開始しています。また、学識経験者や地域スポーツ関係者等を委員とした「福岡県地域運動部活動検討委員会」を設置し、活動の在り方と適切な運営等について協議しているところです。今後、国は各都道府県の実践研究をとりまとめ、その成果を発信することとなつていて、本県においても、3市町の実践研究の成果や課題について、各市町教育委員会や学校体育団体等に対し情報提供を行い、生徒の活動機会の確保と教員の負担軽減に努めてまいります。

過言ではありません。それもひとえに、当時ご指導いたいた恩師の先生方の情熱や使命感、献身的な姿勢の積み重ねによるものだとあります。だとすれば、なぞら部活動は、教員の奉仕的な犠牲の上に成り立つものであつてはならぬものであります。今までの「教員の働き方改革」の仕事は、まさに、このため、新たに、このため、新たな形態の中での災害が発生する、かわらないため、県と市が取り組んでいくべきであることを強く感じます。今

した際に、教員が『兼職兼業』により地域部活動へ参画することに対する教育長のご所見についてお伺いします。

【吉田教育長】  
そこで、部活動の段階的な地域移行を行なう上で、望ましい大会等の在り方にについて、現在どのような検討がなされているのか教育長にお伺いします。

【吉田教育長】  
そこで、部活動の段階的な地域移行を行なう上で、望ましい大会等の在り方にについて、現在どのような検討がなされているのか教育長にお伺いします。

【吉田教育長】  
そこで、部活動の段階的な地域移行を行なう上で、望ましい大会等の在り方にについて、現在どのような検討がなされているのか教育長にお伺いします。

過言ではありません。それもひとえに、当時ご指導いたいた恩師の先生方の情熱や使命感、献身的な姿勢の積み重ねによるものだとあります。だとすれば、なぞら部活動は、教員の奉仕的な犠牲の上に成り立つものであつてはならぬものであります。今までの「教員の働き方改革」の仕事は、まさに、このため、新たに、このため、新たな形態の中での災害が発生する、かわらないため、県と市が取り組んでいくべきであることを強く感じます。今

困難を乗り越える鍵は「絆」にあると私は考えます。因・県・市のパイプをより活性化させ、情報の共有や発信を積極的に促し、行動を起こす。そんな今だからこそ、一致団結すること。

9月議会では会派代表質問の機会をいたしました。その内容を福岡県農政連発行の「福岡農連」に大きく取り上げていただきました。

## 永川俊彦

皆様のご意見をお寄せください  
永川俊彦ホームページ

<http://egawa.love/>

えがわ俊彦 検索



皆様の事務所です。  
気軽に立ち寄り下さい。  
福岡県大牟田市大正町1丁目9-1  
KICHIビル2階  
tel.0944-53-7533  
fax.0944-53-5333  
E-mail.toshihiko@egawa.love

